別記第1号様式（第7関係）

会　議　録

<table>
<tr><td colspan="2">附属機関又は
会議体の名称</td><td>令和３年度　豊島区収納対策本部　第２回税・保険料部会</td></tr>
<tr><td colspan="2">事務局（担当課）</td><td>区民部収納推進担当課長</td></tr>
<tr><td colspan="2">開　催　日　時</td><td>令和３年６月 25 日（金）午前 11 時 ～11 時 50 分</td></tr>
<tr><td colspan="2">開　催　場　所</td><td>本庁舎６階　土木会議室</td></tr>
<tr><td colspan="2">議　　題</td><td>１．令和３年度　収納対策本部資料について
２．その他</td></tr>
<tr><td rowspan="4">公開の
可否</td><td rowspan="2">会　議</td><td>□公開　■非公開　□一部非公開　　傍聴人数　０人</td></tr>
<tr><td>非公開・一部非公開の場合は、その理由
極めて専門的かつ内部的な内容を含み、行政情報公開条例第７条第６号に該当するため</td></tr>
<tr><td rowspan="2">会 議 録</td><td>□公開　□非公開　■一部非公開</td></tr>
<tr><td>非公開・一部非公開の場合は、その理由
極めて専門的かつ内部的な内容を含み、行政情報公開条例第７条第６号に該当するため</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出席者</td><td>委　員</td><td>区民部長、保健福祉部長、税務課長、国民健康保険課長、高齢者医療年金課長、介護保険課長</td></tr>
<tr><td>そ の 他</td><td></td></tr>
<tr><td>事 務 局</td><td>区民部収納推進担当課長</td></tr>
<tr><td colspan="2">提出された資料</td><td>資料１ 令和３年度 税・保険料の収納状況（決算値・過去３か年の比較）
資料２ 税・保険料の収納状況等について
資料３ 令和３年度　収納推進基本方針　柱立（案）</td></tr>
</table>

審　議　経　過

案件１：令和３年度　収納対策本部の資料について

（１）　案件の説明

前回の会議内容を踏まえ、資料の修正案を説明。資料番号は新たに割り振っている。

資料１、各課の直近３年の決算値と特徴。例年通りで昨年からの変更は無いので、これから各課で従来通りに決算値を入力する。表の上部にコメントも入れる。

資料２、各課の収納状況等について。前回から大きく変わったところとして、項番１は、表とグラフの項目と配置等を修正。項番２と３は、昨年度と今年度の主な取り組みとして、簡潔に箇条書きとした。前年とどこが変わったのかを分かりやすく示し、収納業務の専門用語を分かりやすい言葉に置き換えている。中身については、大きく分けて「主な取り組み」と「コロナの影響」とした。今回の案では税の状況を記入している。各課、各保険料についての状況を踏まえて作成していただきたい。

資料３、今年度の基本方針の柱立の案。追加・削除などの大きな変更は無く、文言を整理した。

（２）　主な意見と質疑

●資料１について

【税務課長】

各課で、現年と滞繰の収納率の順位で特筆すべき点が異なるのであれば、資料１は、「現年」・「滞繰」・「合計」の収納率だけでなく、それぞれの 23 区順位も入れるようにするのはどうか。介護保険の順位が間に合えば、そのような形がよい。

●資料２について

【国民健康保険課長・介護保険課長】

前回の資料にあった「with コロナ」「after コロナ」の表現がなくなっているのは。数字（金額）に単位（百万円単位）が入っていない部分は修正をお願いしたい。

【事務局】

そこに限った話ではないが、全般的に分かりやすい言葉を使い、見やすくまとめた修正案としている。

【区民部長】

結果的に、今回の修正案では「with コロナ」「after コロナ」という表現を使っていないが、それについて他に意見は。

【国民健康保険課長】

言葉の定義も難しく、あえてその文言を使う必要性もないので、この形でよいと思う。

【税務課長】

資料２は、昨年度の１月の本部会にて示した「主な取り組み」を前提にして２年度の取組み内容を記述することになる。そして今回作成する３年度の取組みは、次回の

１月の本部会の資料にも反映される。
昨年と今年の取組内容が同じ書きぶりでは、同じことをやっているように見えてしまい、何を強化しているのかが伝わりづらいということを踏まえて作成いただきたい。
「一斉催告」や「生活再建型」など区民目線ではわかりづらい表現がある。誰が見てもわかりやすい表現で記述していただきたい。
今年度のみの数字では比較ができないため、前年度比較やこれまでの経過等を示していただきたい。
【高齢者医療年金課長・介護保険課長】
骨格となるメインの取組みは、昨年も今年も共通している。年度ごとに並べて示すと、似通ってしまうのは避けられない。
【国民健康保険課長】
核となる部分は共通だが、新しいことが無いわけではなく、書けないこともない。
【高齢者医療年金課長】
高齢者にとっての見やすさを改善するなど、改めているものもある。しかしながら、どこまでのレベルのものを出すか、事務方レベルで擦り合わせておくのが望ましいだろう。
その他、資料の見やすさについて。取り組み内容の枠内に「項目」と「内容」がある。表のような形にするか、項目だけを太字にするか。同じポイント、同じフォントで羅列するよりも強弱を示したほうがいいのでは。
【税務課長】
表にしてしまうと、4 課統一のような形になり、各課での実情に合わせた調整がしづらくなるので、箇条書きの形を取り、自由に記述していただきたい。

●資料３について
【高齢者医療年金課長】
対応課は、税・国保の２課だけではなく、後期も含めた３課だろうか、いかがか。
【事務局】
「生活困難者への配慮」とし、個別具体の取り組みではなく制度の話ということであれば、対応課は４課としておくのが望ましいのではないか。
【国民健康保険課長】
この基本方針の各項目を最終的に総括するのか。
【税務課長】
基本方針のうち、資料２で示した主な取り組みについてのみ総括する。

【事務局】
資料１から３の内容については了承ということで、７月７日（水）を締切とし、各課から出たものを見たうえで第３回に向けて調整を諮っていく。

（３） 結論
令和３年度　収納対策本部の資料構成について一同了承。

案件２：その他

【事務局】

資料の提出締切日を７月７日（水）、次回日程を７月 13 日（火）とすることについて一同了承。